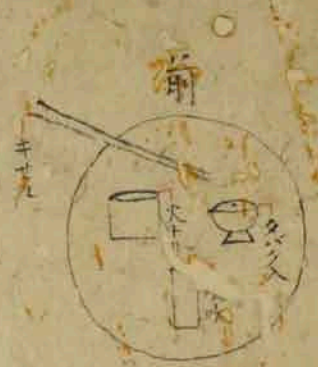


# 琉球大学学術リポジトリ

## 山林真秘・諸法式・伊勢故実

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2021-09-08 キーワード (Ja): 所収コレクション: 琉球大学附属図書館宮良殿内文庫, 宮良殿内 (みやらどうんち) キーワード (En): In Collection: The Miyara-Douchi Collection (University of the Ryukyus Library) 作成者: -, 2009/6/5 16:44 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/6212">http://hdl.handle.net/20.500.12000/6212</a>

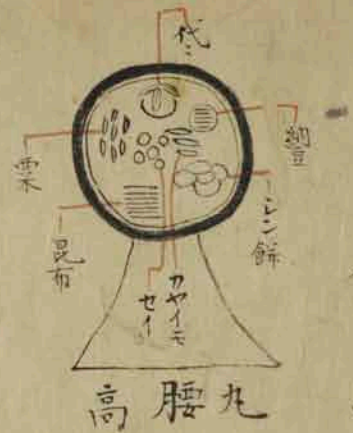
一多葉粉金力世り様之事



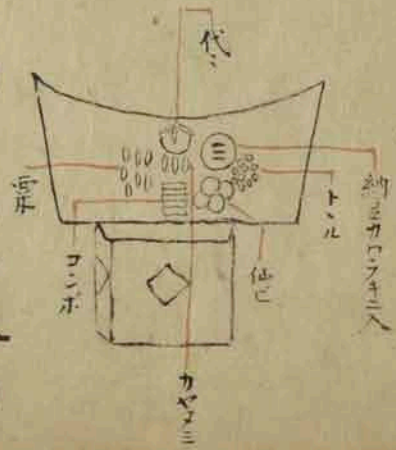
三三是有物ハ臺定容用ソル事

八〇

一 御嘉例之事大和ニテハ御手拭ト云御屋形御物ハ丸曲物ニ甲  
 五ノミマハレ米ヲ下ニ敷其上ニ納豆トル仙餅昆布コレ代ニ



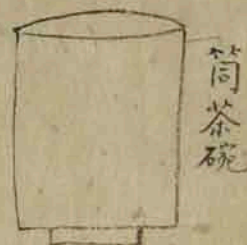
御手拭拵様



四方



肩付茶入



筒茶碗

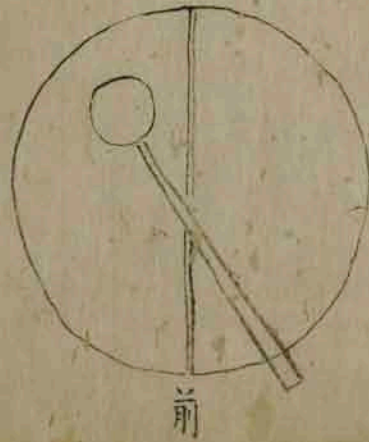
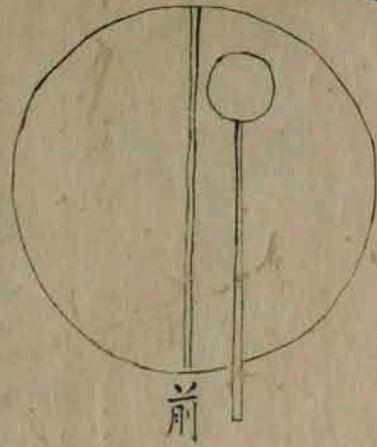


撫肩茶入

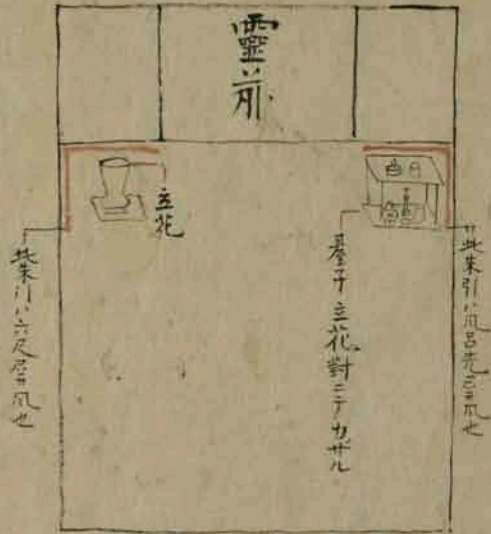


三茶碗

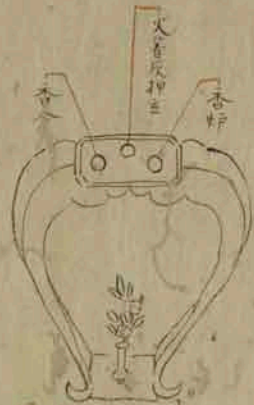
カマノ盛皿俣脇方ハ家相替目ソル  
 一手水鉢之蓋置ハ右之方江置コト可然ツル同蓋ニ柄抄字樣圖之  
 通



年回之時此カサリ



年回之時本座之床ヲカガリ



中英身ノ繪本ノ久ノ前ニ成置也  
 中英身ノ儀ニ具足雖も其ノ儀得共又子細  
 公上ノ鏡夜ノ不ノカネトリヲ以テカガリ  
 中ノ種ノ四ノカガリニシテカガリ  
 同法カガリ不カガリカガリカガリカガリカガリ

- 一 本座之床ニ中央卓カガリ裏座之床ニ活花入候事
- 一 右基子ニ立卷カガリ之儀ハ座之カマイ様ニ不相掛屋  
 子ハ左ニ立卷ハ右ニ相用候事

- 一 中央卓カガリ之時ハ掛物一幅ニ幅四幅近ニ用申候三幅五幅ハ  
 用不申候法也

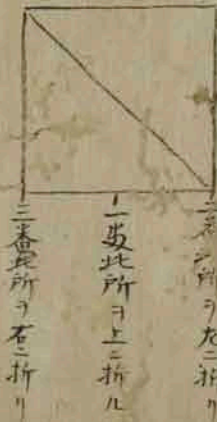
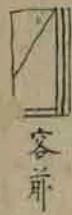
風呂サキ屏風之寸法



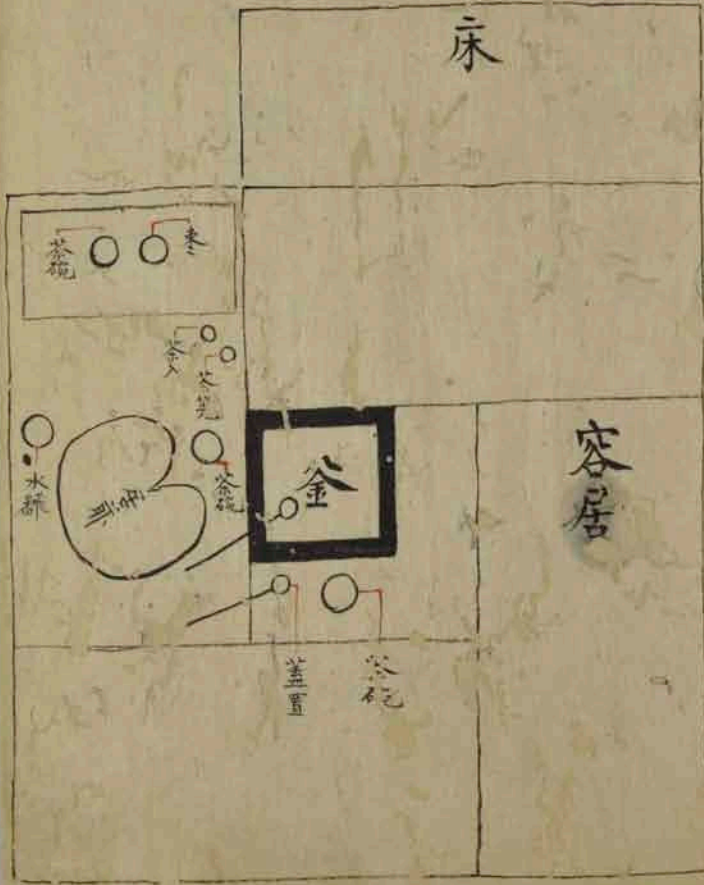
立松并花瓶之直行草



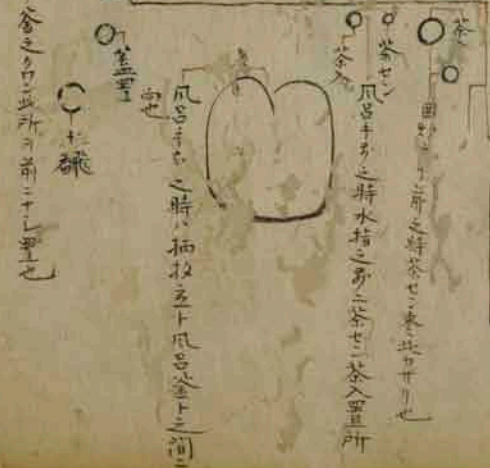
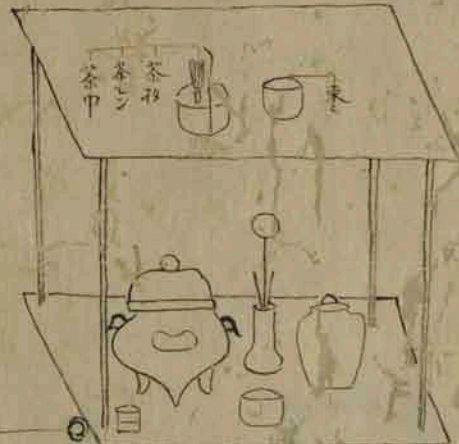
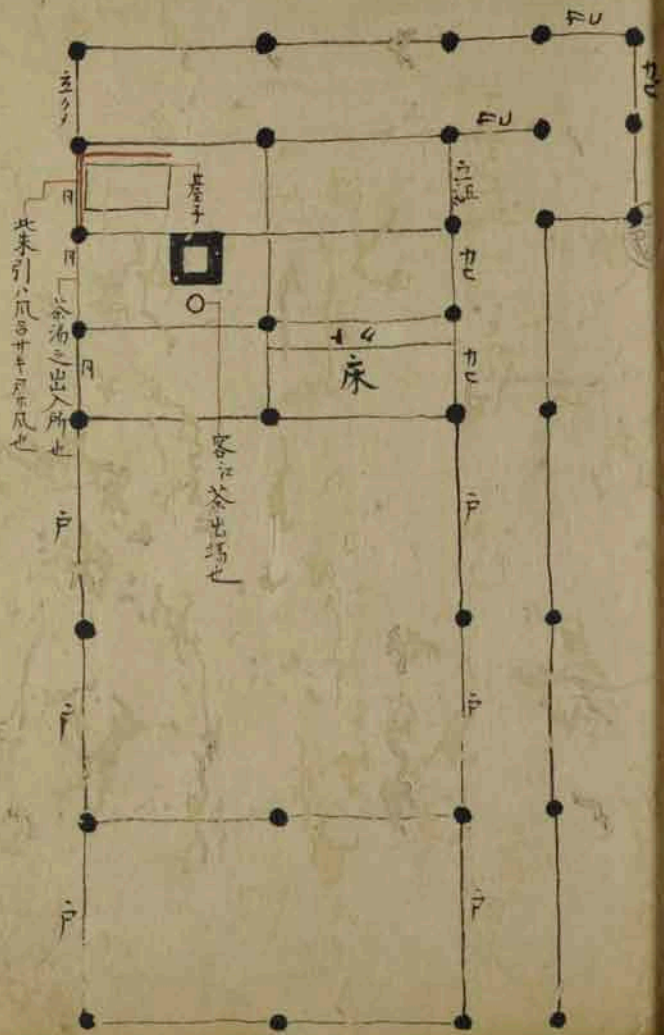
容人江濃茶出時不洗之折樣



床



容居



茶卓  
一尺二寸  
九分角

一障子之事四月ヨリ八月迄遊シ九月ヨリ十二月迄立俵法式

ニテ俵

一掛物文字ハキト夕午俵時ハ用不申俵繪ヲ用四幅三幅二幅モ一人之筆ヲ用俵事

一茶巾長臺尺ヨリ九寸之間横五寸ヨリ六寸之間可用之俵

一臺子之等火箸長九寸五分又臺尺三寸持所長四寸竹皮ニテ卷俵木ツカ之時ハ鉄長四寸五分柄長五寸也



一竹輪蓋置長臺寸六分差渡臺寸六分又七分之二  
節コ三枝有之候 亦用之候事

一風鈴掛所ノ手水鉢之邊ナリ春之末ヨリ夏秋之始迄六  
廣緑之先手水鉢之ヒシ冬春之初マテ八内ニ掛トヨシ

一扇子ヲ差候事御用モアル道之場所ニテ差候由申候  
待共身之カサリニ候 ハタ何時モ差候方可然候

丁子風呂

一丁子ニ双 一白檀ニ双 一耳松ニ双 一紅荅ニ双

同風呂

一丁子五分 一耳松二分五リ 一沈香一分二リ五毛

但夏之風呂

同風呂

一丁子五分 一大苗香一分 一耳松二分 一桂皮五リ

同風呂

一丁子一分 一耳松五リ 一白檀半 一沈香二分九リ  
但春秋冬ニ用之也

梅花方

一沉香二兩 一白檀二分 一貝香一分 一丁子二兩  
一耳松一分 一麝香一分

玉椿方

一沈香四兩 一丁子二兩 一耳松一分 一貝香一兩  
二朱

一薰陸一分 一爵金一分 一麝香三朱

富貴方

一沈香六兩 一丁子二兩二朱 一貝香二兩二朱  
一白檀二分 一桂心二分一朱 一生腦一分  
一薰陸二分 一青木香二朱 一麝香二分

百折之内

一手拭包樣一 一扇子之包樣一 一硯包樣一

- 一菓子包様一
- 一瓜呂敷包様一
- 一業包様一
- 一香合包様一
- 一弓絃包様一
- 一衣類包様一
- 一弓カケ包様一
- 一帯包様一
- 一墨包様一

田爐之手前敷之内流

薄茶

一戸ヲ明一禮シテ不洗差出釜ニ向座夫ヨリ屋子ニ少シ  
 向上ヨリ下ニ見卸テ左ニ廻リ戸ヲ始本ニ又釜ニ向不洗  
 ヲ甘々釜之蓋ヲシメ不洗ヨ如本提夫ヨリ屋子ニ向イ  
 右手ニテアハレトトリ左手ニ移シ左ニ方ハキレタニ置右  
 手ニテ蓋ヲ取左手ニウレ屋子ヨリ左ニ柱本ニ置左手  
 ニテ柄杓立火箸ヲ拍右手ニテ引柄杓ヲ右手ニ取左手ニ

移レ蓋ウキニ引キ失ヨリ且ニ屋主ニ少シ寄テ茶碗束ヲテ刑ニ置キ  
少シ後ニ引キ茶碗ヲツツテテ節テ炉ニ向テ座柄扱ヲ左手ニトリ  
右手移テ蓋ヲ置キ左手ニ取リ真ニ煎ニ置キ柄扱ヲテ左手ニトリ移テ蓋ヲ  
左手ニ取リ節ヲ見テ炉之股ニ指ニツツ目之間ヲテテ置キ  
柄扱ヲテ右手ニ移テ蓋ヲ置キ引キコボレテ屋子之前ニ少シ寄テ  
一禮シテ茶ヲワシテテ左手ニ取リ右手ニウシレテ我ノ刑ニ居テ帛ヲサバキ  
兼テ左手ニ取リテテ字ヲ書キ知ト水ヲサシテテ間節又テ不シ洗フ

サハキ直ニ右手ニ取リ節ヲ先ニ度シ節ヲシテ一度ヲ右手ニ取リツツ  
ノ上ニ置キ茶筥ヲテ石ヲ取リ結口ヲ見テ束ト組付ル柄扱ヲ  
左手ニ取リ不シ洗フ取替左手ニウシレテ不シ洗フテテ釜之ホタヲ吹ク  
取テ露ヲ切テ蓋ウキニテ夫ヨリ茶ヲテテ右手ニ取リ釜蓋ヲ  
上ニ置キ柄扱ヲテ右手ニ取リ湯ヲ汲モ茶ヲワシテテ入ル柄扱・釜ノクキ  
ニカケ茶ヲセシテテ右手ニ取リ茶ヲワシテテ入ル茶ヲワシテテ右手ニテカツメテ少シ  
ヨカニニテ筥ヲマワレテ下ニウシテテ一度ハ枚一度ハ不シ枚ニマワレテ置キ

又順ニニヒスマロ、向ニ枚本座ニ置茶ワシヲ右手ニトリ左手ニ  
移茶イシヲ右手ニ取湯ヲアケル茶巾ニテツツ切茶ワシ入  
右手ニテ茶ワシヲ取茶ワシノ脇ヲ二度マロレキ申ノ左ヨリ右  
又申アトニフキヨミシテ茶ワシ右手ニ移テ居茶巾右手ニ取  
左手ニウレ折直レ釜蓋ノ上ニ置茶セヲ右手ニ取テツツヲ左手  
取テ左手ニテ蓋ヲ明柄扱之柄ニ掛置茶ヲ汲茶ワシ入茶セ  
茶ワシノクキニアテ束束蓋メ本座居夫ヨリ茶セハナツミノ上ニ

置柄扱ヲ右手ニ取湯ヲ汲茶ワシ入茶セ申右手ニ取茶ワシ  
入左手ニテ少レヨガメ茶ヲ立ルレヤクワシテイノ子ヲ書真正ニ  
稱本サニウテ右手ニテ茶ワシヲ取左手ニ請右手ハ拍右ニ方ニ  
寄好之口キ真中フドニ居客茶吞仕レマイ本之所<sub>江カ</sub>イレ  
居ルハバ茶ワシヲ右手ニ取左手ニ請右テハ拍ハ居直ク  
茶ワシノ口ニ取餅ニ居客ヨリ一礼有之時<sub>ハ</sub>礼ヲ請也  
柄扱ヲ右ニ取湯ヲ汲茶ワシ入茶ワシ右手ニ取テ左手ニ

移湯ヲアケ右手指ニテ露ヲ切茶ヲシ右手ニ移シ削ニ居  
水サレテ蓋ヲ右手ニ取左手ニワタシ水サレテ拭柄杓ヲ右手ニ  
取水ヲ汲茶ヲシ入柄杓ハ茶クキニ拭茶センヲ右手ニ取リ  
茶ヲシ入左手ニテ茶ヲシヲカツメ少レヨガニニ度ス、レバシ  
シクスレテ後ニピンマワレシ削板本座ニ置茶ヲシ右手ニ取  
左手ニ移茶巾右手ニ取水ヲアケ茶巾ニテ露ヲ切茶  
ヲシ入右手ニ移削ニ居茶セン右手ニ取結クテ見茶ヲシ

ハ不洗ヲサキ茶セ右手ニ取節先ニ度ス即ニ度フキカヘシテ  
茶ヲシ右ニテ置帛コホレノ上ニ成右ニテテ上茶ヲシキステ  
如本提ナツメヲ右手ニテ墨子ノマイニ置茶ヲシ右手ニ取  
左手ニ移墨子前ニナツメ組付置柄杓右手ニ取少シ水差シ  
向水ヲ汲釜ニニ度サレ後ニ一度ニハ如本居ナツメテ湯カヒ  
ヲレテ柄杓ハ釜ニ拭左ニカレ取右手ニテ釜ノ底ヲシメ右  
手ニ柄杓ヲ移シ蓋ヲキニ引右手ニテ水サレテ蓋ヲ取左手  
ニテ

左之手ニテコホレテ後引

取ナリシ蓋メ夫ヨリ柄抄蓋ウキ  
右手ニテコホレテ取蓋子ニ  
向座蓋ウキヲ左手ニ取蓋子左之櫃本ニ置キ柄抄ヲ左手ニ  
移シ蓋ウキニ引左手ニ茶ワシ右手ニナツテ取蓋子ニアケ  
少シ則ニヨシ茶ワシナツテ定ガニカガル夫ヨリ少シ後ニ引柄抄  
左手ニ取右手ニ移柄抄ニカハ掛左手ニ蓋ウキヲ取右手ニ  
ウシ定ガニカガル身ハ左ニテ廻リ戸ヲ両手ニテ二度明ボ  
テ持内入水ヲアケ夫ヨリ左手ニテコホレテ持出蓋子ニ

座ニ座柄抄ヲ右手ニテ取蓋シ定座ニカガル左手ニコホレテ  
取右手ニ移定ガニカガル夫ヨリ右之方ニ容リ所ニ廻リ  
入ル戸ロニテ一禮シテ戸ヲ二度ニ互法也

風呂之手前敷之内流

薄茶

一戸ヲ明一禮シテ帛ヲ差出是座ニテ前ニ座上肩下マテ  
見仰テ左之方ニ廻リ戸ヲ二度ニ互又如公座不洗ヲ其  
釜之蓋ヲレメ不洗ヲ如本提右手ニコホレテ取左手ニ移シ